

北八王子だより

No.26

2019年 10月号

北八王子町会
発行責任者 町会長 土方 明

■ 石川市民センターまつり・福祉のつどい

8月24・25日の2日間石川地域住民協主催の「市民センターまつり・福祉のつどい」が開催されました。当町会からも民謡踊り・カラオケ大会・模擬店にと有志の方に参加をしていただきました。なかでも模擬店は、地域の町会自治会がおもちゃから生ビールまで様々な店を出していて圧巻です。当町会でも毎年有志の人にボランティアで「きりたんぽ」の店を出して貰っています、材料の下準備から暑い中の焼き上げ等でとてもご苦労だったと思いますが、とても評判がよく主催者側からお褒めを頂いています。

来年はぜひ町会員の皆さんも「市民センターまつり」に行っておきりたんぽを召し上がってみてください、とても香ばしく美味しいです！



■ 資源回収

9月8日（日）に町内資源回収が行われました、今回も大勢の方の協力を頂き貴重な多くの量の資源が回収できました。

ちなみに今回の回収量は、新聞紙 620 kg・雑誌 100 kg・段ボール 840 kg・牛乳パック 20 kg・スチール缶 10 kg・アルミ缶 50 kgとなりました。回収量により市からの補助金とアルミの買い取り金額が町会の一般会計の収入となります、お手伝いと資源提出に感謝いたします。



■ 敬老祝い

9月16日の敬老の日に この1年の間で70歳になられた方と80歳以上の方に「敬老祝い」として赤飯の折り詰をお届けさせて頂きました。

対象となられた方は、東区70歳3名・80歳以上14名、北区70歳8名・80歳以上22名、西区70歳1名・80歳以上18名の計66名です、皆様にはこれからもお元気で過ごして頂きたいと思います。

■ 町内自主防災訓練

10月6日（日）に第一中学校敷地内で90名の参加のもと自主防災訓練を実施しました、「あなたは大切な人を守れますか」をスローガンに、消防署消防団の指導の下、避難・炊き出し・初期消火・スタンドパイプ放水・通報・煙・応急救護・救出救助の各訓練と梯子車体験をグループに分かれて行いました、この体験がいざという時に必ず役に立つと思います。

訓練の後には、参加者全員でブルーシートに車座になって炊き出しのおにぎりとお肉汁を食しながら交流ができました。



■ 石川保育園わくわくまつり

10月26日（日）保育園園内において祭りが開催され、地域との交流を図るとの事で、当町会にも模擬店出店の要請があり、村上・館花・早坂・石坂夫妻・立川アイ子さんにボランティアで、焼きそば・フランクフルトの店を出して頂きました。当日は例年よりも多くの来客があり、美味しい！…と早くに売り切れ店じまいとなりました。

「模擬店はとても評判が良く、これからも地域との交流を深めていきたいと思っておりますので宜しくお願いします」と、園長より礼状が届きました。



■ おねがい

当地区焼肉「でん」横、中古車販売店脇にある、「首なし地蔵？」の謂れや言い伝えをご存知の方が居られましたら是非お知らせください、何らかの形で記録に残せたら良いと思っています。